

第24回 中国非開削技術研究発表会 in青島にオンライン参加して



池松 祥吾
IKEMATSU Shougo
九州大学大学院

令和2年9月25日(金)～26日(土)にかけて中国・青島で第24回中国非開削技術発表会が開催されました。コロナ禍の状況下でなければ、中国・青島で発表できたはずでしたが、残念ながら今回はオンラインによる参加になりました。私は現在、九州大学大学院工学府の修士2年生で島田英樹教授・笹岡孝司准教授の指導を受け、今回「滑材と施工順序を考慮したパイプルーフ施工による地表面沈下抑制」というタイトルで講演いたしました。

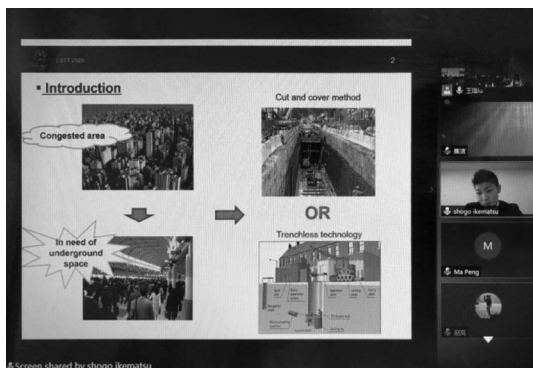


写真-1 筆者の発表の様子

近年、都市の過密化に伴いインフラ整備が急速に進み、地下空間の利用が積極的に進められています。その一方で、地下においてライフラインやトンネル等の構造物が輻輳しているため、新たな構造物はこれらの輻輳する地中構造物に隣接して施工することになります。そこで私は、このような問題を解決する施策のひとつであるパイプルーフ工法を研究対象とし、パイプルーフ工法の施工順序の相違やパイプルーフ施工時の滑材の有無の相違による構造物の隣接施工時における地表面変形への影響についてまとめたものを発表しました。

私は、国際学会の参加が初めてでしたが、これまでの卒論の試問のような対面型の講演ではなく「VooV Meeting」というソフトを介して発表いたしました。

このため、学会の会場参加者と音声や映像の共有ができず、オンライン参加者は発表会場の状況を把握することができず、発表したという達成感が得られませんでした。また、発表用のパワーポイントがオンライン側に共有されていない場合があり、音声と発表者の映像のみで状況の把握が極めて困難でした。さらに、オンライン参加者の発表が実際の会場でタイムラグが生じていたこともありました。このため、私にとっては非常に緊張した、これまでにない経験をしました。このような状況下でも、私の研究室の先輩である馬鵬(Ma Peng)さんは非常に上手く発表され、若手技術者・研究者最優秀論文賞を受賞されました。






写真-2 馬鵬氏の「若手技術者・研究者最優秀論文賞」受賞の様子

私にとっては、いい手本になりました。学生にとって学会は自分の成果を学外に発表する数少ない機会です。そのため、学生の研究意欲や研究の進展のためにいい経験ができました。しかし、対面型の学会の方がいろんな研究者の方々と時間が共有できるため、コロナ禍を克服した暁には対面型の学会に戻してもらいたいことを強く願います。

最後に、このような貴重な経験の場を与えてくださった本学の島田英樹教授ならびに笹岡孝司准教授に感謝の意を表します。

表-1 九州大学からの発表内容

	<p>発表者：島田 英樹教授 タイトル：Application of the Conception of Underpinning for Ground Stability Control with Pipe Jacking Method 日本語訳：推進工法におけるアンダーピニングの地盤安定制御への応用 著者：島田英樹，笹岡孝司，濱中晃弘</p>
	<p>「若手技術者・研究者最優秀論文賞」を受賞 発表者：馬 鵬 タイトル：Key Issue and Development Trends of Rectangular Pipe Jacking Machine in Japan 日本語訳：日本における矩形推進工法の課題と開発動向 著者：馬鵬，島田英樹，笹岡孝司，濱中晃弘，松元文彦</p>
	<p>発表者：池松 祥吾 タイトル：Reduction of the Surface Settlement Caused by Pipe Roof Construction with Lubricants and Installation Sequence 日本語訳：滑材と施工順序を考慮したパイプルーフ施工による地表面沈下抑制 著者：池松祥吾，胡虎暁 (Xiaohu HU)，ハン・フア・オーエン (Han Huor OENG)，島田英樹，笹岡孝司，濱中晃弘，佐藤徹</p>

推進工法体系シリーズ 全3編

2019年5月
発行

推進工法に関する知識、情報収集から「推進工事技士」の資格習得のために

編集・監修・発行 公益社団法人 日本推進技術協会

推進工法体系Ⅰ 推進工法技術編

2019年版

● A4判 330頁 ● 定価11,000円
 ■ 本協会会員価格 5,500円

主要目次

第1編 推進工法総論
 第2編 大口径管推進工法
 第3編 小口径管推進工法
 第4編 鋼製管推進工法
 第5編 改築推進工法
 第6編 超大口径管・異形断面推進工法
 第7編 関連工種

推進工法体系Ⅱ 計画設計・施工管理・基礎知識編

2019年版

● A4判 514頁 ● 定価11,000円
 ■ 本協会会員価格 5,500円

主要目次

第8編 推進工法の計画設計
 第9編 推進工法の施工管理
 第10編 関連基礎知識

推進工法体系Ⅲ 関連法令・計算事例編

2019年版

● A4判 467頁 ● 定価11,000円
 ■ 本協会会員価格 5,500円

主要目次

第11編 関連法令
 第12編 計算事例

● お申し込み・お問い合わせは ●

編集・監修・発行
 公益社団法人 日本推進技術協会

〒135-0047
 東京都江東区富岡2-11-18 リードシー門前仲町ビル3階
 TEL(03)5639-9230 FAX(03)5639-9215

図書の購入は、協会ホームページより
 お申し込み下さい。

<http://www.suisinkyo.or.jp/>